CASBEE®-建築(新築)　評価結果

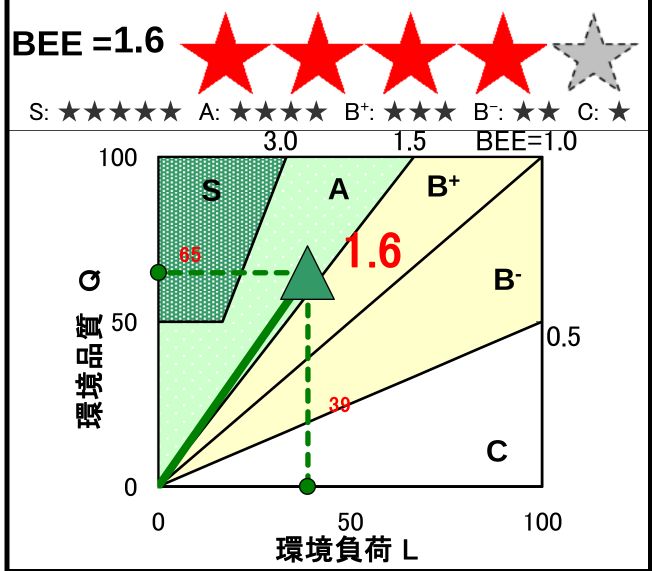
■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2024年版　■使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2024_v1.22

1-1 建物概要

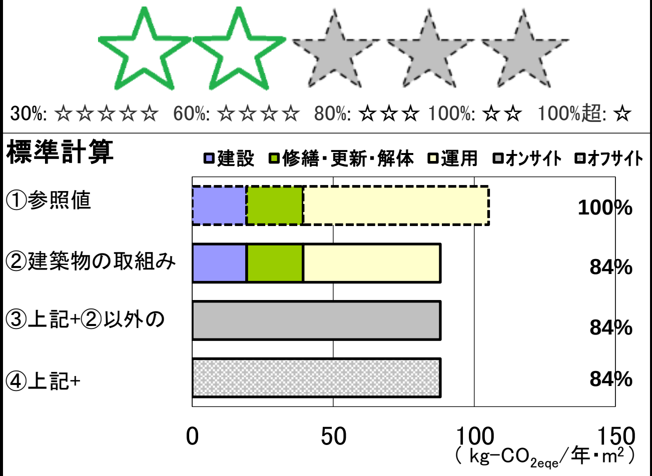
建物名称	西兵庫プロジェクト(本部･営業店棟)	階数	地上5F
建設地	兵庫県姫路市延末字惣水280番1	構造	S造
用途地域	準工業地域、第1種住居地域	平均居住人員	100 人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,000 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年3月　予定	評価の実施日	2025年11月30日
敷地面積	2,264 ㎡	作成者	大成建設株式会社関西支店一級建築士事務
建築面積	827 ㎡	確認日	
延床面積	3,351 ㎡	確認者	

1-2 外観

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

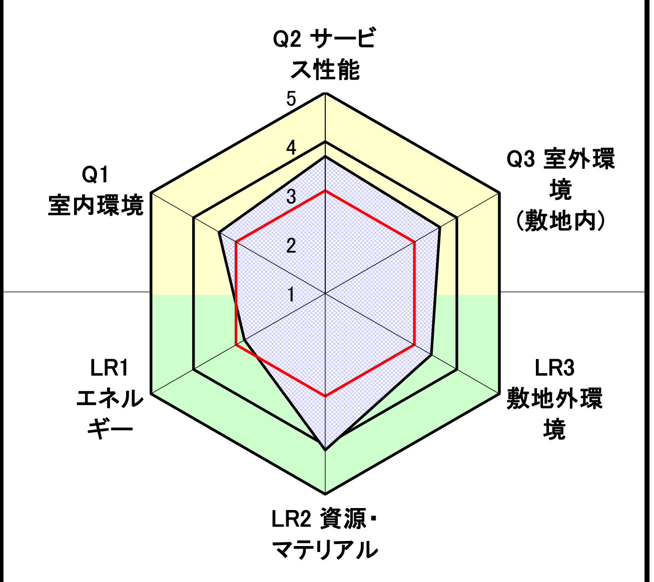


2-2 ホールライフカーボン(温暖化影響ﾁｬｰﾄ)



このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたWLC 排出量の目安で示したものです。
④は参考として運用分をBEI+で表示しています。

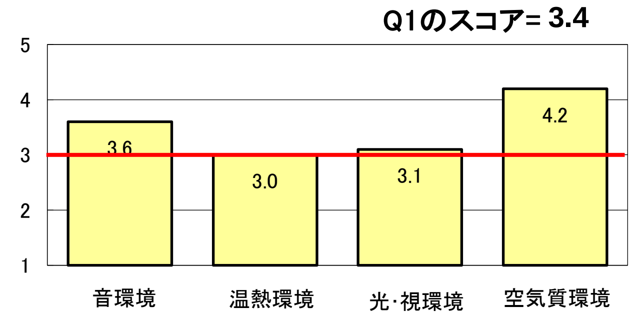
2-3 大項目の評価(ﾚｰﾀﾞｰﾁｬｰﾄ)



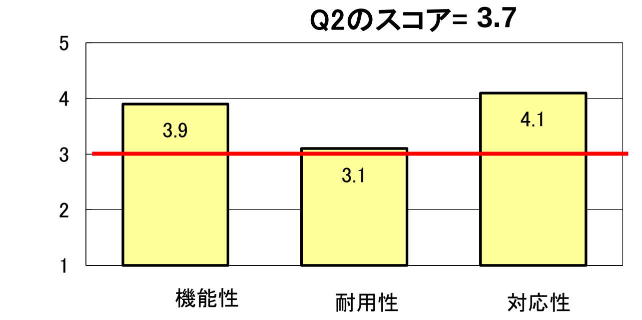
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　Q のスコア= 3.5

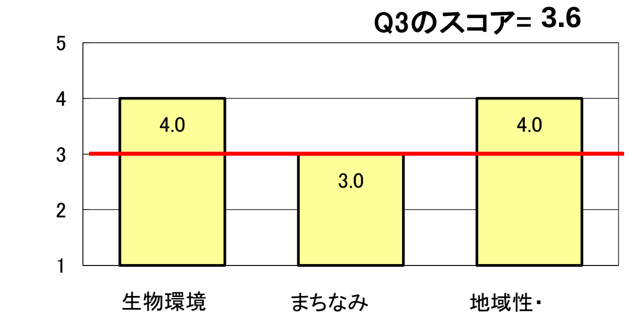
Q1 室内環境　Q1のスコア= 3.4



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 3.7

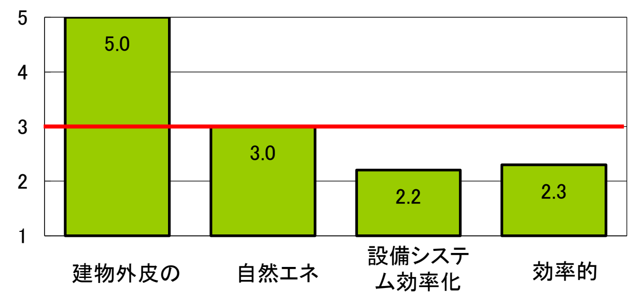


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 3.6

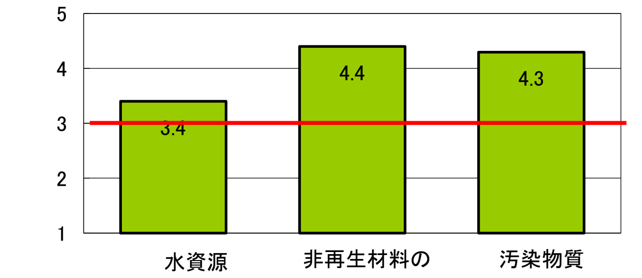


LR 環境負荷低減性　LR のスコア= 3.4

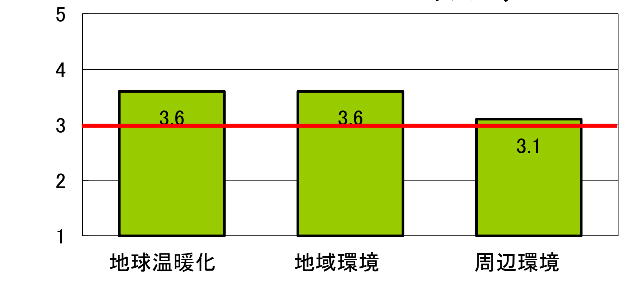
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 2.8



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 4.1



LR3 敷地外環境　LR3のスコア=3.4



3 設計上の配慮事項

総合

『姫路に紡ぐ、宍粟の森』をコンセプトに掲げ、建築主にゆかりの深い宍粟杉の森を彷徨させる外装デザイン、外構、テラスの緑化等により、地域の人々が集う親しみのある信用金庫の実現を目指している。ロングスパンの採用により、将来にわたりフレキシブルに建物を利用できる計画としている。また、高効率設備の採用により、地球環境にも配慮した計画としている。

その他

内装やサインには宍粟産の杉材を用い、宍粟の森を彷徨させるランダムストライプの外装とすることで、創設の地である兵庫県宍粟を踏襲し、内外装にわたりその精神を体現する計画としている。

Q1 室内環境

内装材には全面的にF☆☆☆☆を採用し、館内禁煙とすることで空気質環境に配慮している。適切な採光窓の計画や照明配置、照明制御により光環境にも配慮した計画としている。

Q2 サービス性能

余裕のある階高、天高の計画、事務室はOAフロアを採用することで将来にわたる更新性に配慮した計画としている。また、3階には食堂を兼ねたリフレッシュスペースを設け、隣接して屋外テラスを計画することで執務環境の向上に配

Q3 室外環境（敷地内）

沿道に面して植栽帯を計画し、地域景観への配慮を行っている。また、隣接して計画している別棟と一体での顔づくりに注力し、幹線道路からの景観に配慮した計画としている。

LR1 エネルギー

高効率な設備機器を採用し、省エネルギーに配慮している。

LR2 資源・マテリアル

節水型の器具を採用し、環境負荷の低減に配慮している。

LR3 敷地外環境

燃焼機器は使用せず、大気汚染防止に配慮している。華美なライトアップ等は控え周囲環境に配慮した外構照明計画としている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される